

島根県商工会地域 第166回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和3年10月～12月期実績 令和4年1月～3月期予測）

令和3年12月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：55 製造業：29 建設業：21》

■業種別業況天気図

天気図のよみ方

業種	令和2年	令和3年	令和3年	令和3年	令和3年	来期予測
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

■経営上の問題点

業種	1位	2位	3位
小売業	購買力の他地域への流出	消費者ニーズの変化への対応	需要の停滞
サービス業	需要の停滞	材料等仕入単価の上昇	利用者ニーズの変化
製造業	原材料価格の上昇	生産設備の不足・老朽化	需要の停滞
建設業	従業員の確保難	材料価格の上昇	民間需要の停滞

【業種全体の概要】 全体の業況は小幅に好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	16.0	増加①	19.3	好転①	15.3	好転①	8.0
	不変	48.0	不変	36.0	不変	49.3	不変	66.7
	悪化②	36.0	減少②	44.7	悪化②	35.3	悪化②	25.3
	DI①-②	▲20.0	DI①-②	▲25.3	DI①-②	▲20.0	DI①-②	▲17.3

●数値は企業の回答割合（%）

●DIとは景気動向指数であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が16.0%。「悪化」が36.0%であった。「好転」割合から「悪化」割合を引いた値で示す業況DI（景気動向指数）は▲20.0ポイントであった。前期に比べて6.2ポイント上昇で小幅に好転した。来期は3.5ポイント低下で小幅な悪化と予測する。

★売上額が「増加」したと回答した企業が19.3%。「減少」が44.7%であった。売上額DIは▲25.3ポイントであった。前期に比べて3.4ポイント上昇で小幅に好転した。来期は0.7ポイント低下で今期並みと予測する。

★採算が「好転」したと回答した企業が15.3%。「悪化」が35.3%であった。採算DIは▲20.0ポイントであった。前期に比べて7.3ポイント上昇で小幅に好転した。来期は3.3ポイント低下で小幅な悪化と予測する。

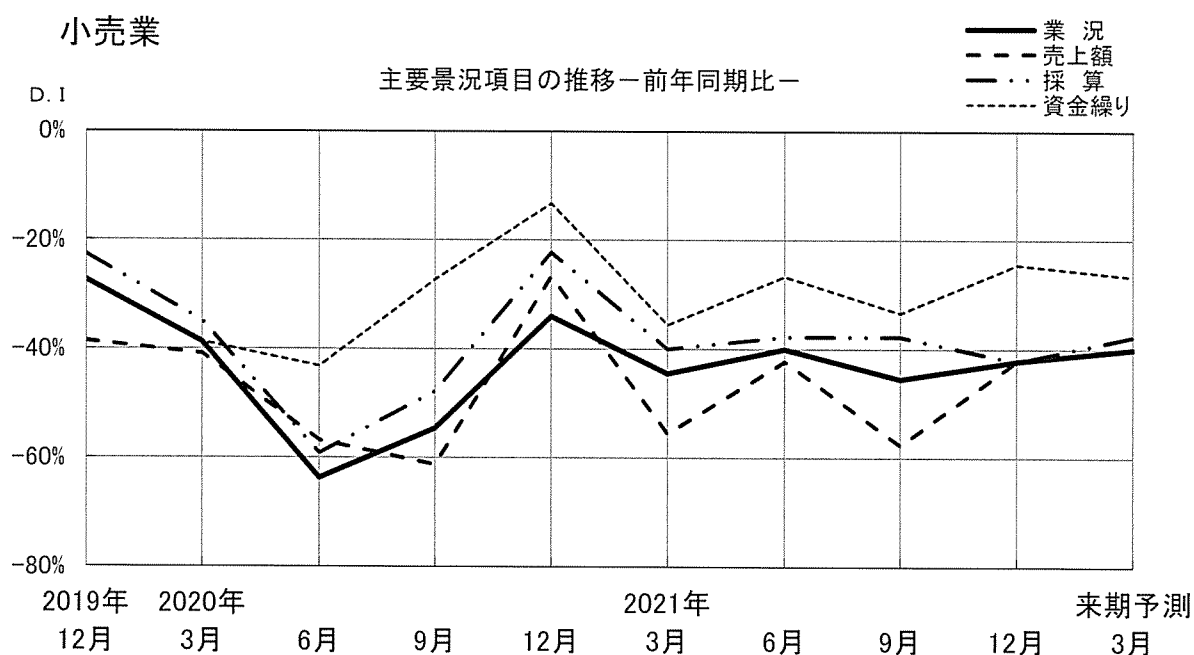
★資金繰りが「好転」したと回答した企業が8.0%。「悪化」が25.3%であった。資金繰りDIは▲17.3ポイントであった。前期に比べて7.4ポイント上昇で小幅に好転した。来期は2.7ポイント低下で小幅な悪化と予測する。

【小売業】 業況は小幅に好転した。来期も小幅な好転と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	6.7	増加①	11.1	好転①	4.4	好転①	4.4
不変	44.4	不変	35.6	不変	48.9	不変	66.7
悪化②	48.9	減少②	53.3	悪化②	46.7	悪化②	28.9
DI①-②	▲42.2	DI①-②	▲42.2	DI①-②	▲42.3	DI①-②	▲24.5

★業況が「好転」したと回答した企業が6.7%。「悪化」が48.9%であった。業況DI（景気動向指数）は▲42.2ポイントであった。前期に比べて3.3ポイント上昇で小幅に好転した。来期も2.2ポイント上昇で小幅な好転と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★売上額DIは前期に比べて15.5ポイント上昇で好転した。来期は小幅な好転と予測する。採算DIは前期に比べて4.5ポイント低下で小幅に悪化した。来期は小幅な好転と予測する。資金繰りDIは前期に比べて8.9ポイント上昇で小幅に好転した。来期は小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ



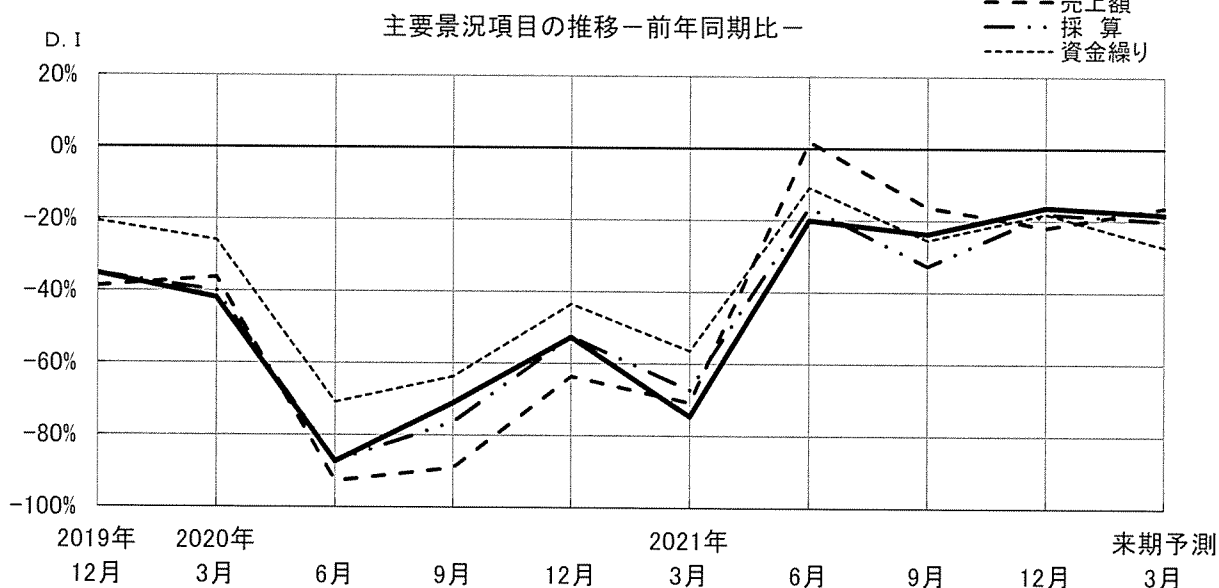
【サービス業】 業況は小幅に好転した。来期は今期並みと予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	16.4	増加①	23.6	好転①	16.4	好転①	5.5
不変	50.9	不変	30.9	不変	49.1	不変	70.9
悪化②	32.7	減少②	45.5	悪化②	34.5	悪化②	23.6
DI①-②	▲16.3	DI①-②	▲21.9	DI①-②	▲18.1	DI①-②	▲18.1

★業況が「好転」したと回答した企業が16.4%。「悪化」が32.7%であった。業況DI（景気動向指数）は▲16.3ポイントであった。前期に比べて7.4ポイント上昇で小幅に好転した。来期は1.9ポイント低下で今期並みと予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★売上額DIは前期に比べて5.6ポイント低下で小幅に悪化した。来期は小幅な好転と予測する。採算DIは前期に比べて14.6ポイント上昇で好転した。来期は小幅な悪化と予測する。資金繰りDIは前期に比べて7.4ポイント上昇で小幅に好転した。来期は悪化と予測する。※項目推移グラフ

サービス業

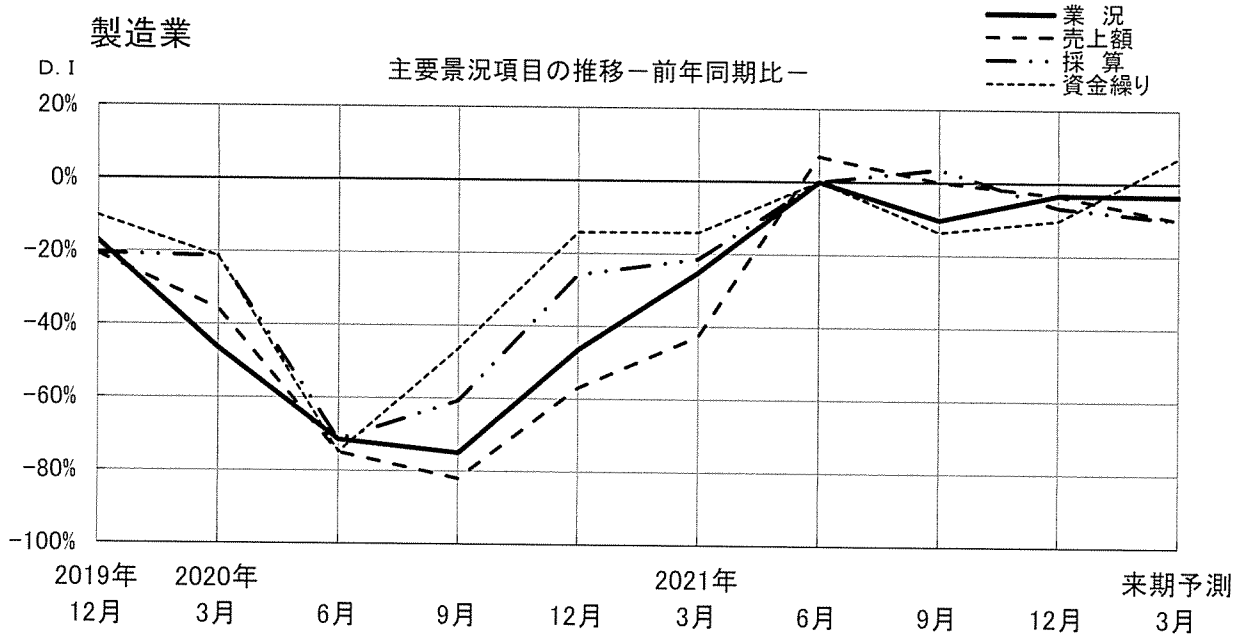


【製造業】 業況は小幅に好転した。来期は今期並みと予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	27.6	増加①	24.1	好転①	24.1	好転①	17.2
不変	41.4	不変	48.3	不変	44.9	不変	55.2
悪化②	31.0	減少②	27.6	悪化②	31.0	悪化②	27.6
DI①-②	▲3.4	DI①-②	▲3.5	DI①-②	▲6.9	DI①-②	▲10.4

★業況が「好転」したと回答した企業が27.6%。「悪化」が31.0%であった。業況DI（景気動向指数）は▲3.4ポイントであった。前期に比べて7.0ポイント上昇で小幅に好転した。来期は0.2ポイント低下で今期並みと予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★売上額DIは前期に比べて3.5ポイント低下で小幅に悪化した。来期は小幅な悪化と予測する。採算DIは前期に比べて10.4ポイント低下で悪化した。来期は小幅な悪化と予測する。資金繰りDIは前期に比べて3.4ポイント上昇で小幅に好転した。来期は好転と予測する。※項目推移グラフ



【建設業】 業況は好転した。来期は悪化と予測する。

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	19.0	増加①	19.0	好転①	23.8	好転①	9.5
不変	57.2	不変	33.4	不変	57.2	不変	71.5
悪化②	23.8	減少②	47.6	悪化②	19.0	悪化②	19.0
DI①-②	▲4.8	DI①-②	▲28.6	DI①-②	4.8	DI①-②	▲9.5

★業況が「好転」したと回答した企業が19.0%。「悪化」が23.8%であった。業況DI（景気動向指数）は▲4.8ポイントであった。前期に比べて9.4ポイント上昇で好転した。来期は23.8ポイント低下で悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★完成工事額DIは前期に比べて9.5ポイント上昇で好転した。来期は悪化と予測する。採算DIは前期に比べて38.2ポイント上昇で大幅に好転した。来期は悪化と予測する。資金繰りDIは前期に比べて9.5ポイント上昇で好転した。来期は悪化と予測する。※項目推移グラフ

